

## 静大工学部

# 韓国延世大と交流協定

## 光メモリー研究連携

静岡大工学部(浜松市中区城北)は二十三日、韓国の延世大情報貯蔵機器研究センター(ソウル市)と、研究情報の交換や交流を図るための部局間交流協定を締結した。CDやDVDといった光メモリーの研究分野で連携を強化する。



覚書を交わした柳沢学部長(右)とパクセンター長  
＝浜松市中区の静岡大浜松キャンパス

協定は、この分野での共同研究をはじめセミナーやシンポジウムなどを通じて情報交換や交流を促進する内容。同学部が韓国の大学と部局間協定を結ぶのは初めて。

同区の静岡大浜松キャンパスで行われた調印式で柳沢正学部長(右)とパク・ヨンピルセンター長(左)が覚書を交わした。柳沢学部長は「光メモリーの研究を一緒に進め、学部全体の交流に広げたい」と話し、パクセンター長は「世界でも有数の研究者がいる同大学。他の分野での交流も進めた

い」と期待を込めた。延世大は韓国最大規模の私立の総合大学。同センターは光メモリーのほか光デバイス、ディスプレイなどの研究に取り組んでいる。